

森林科学プリント

- ・ 杉本担当分のテスト範囲：教科書 P43-47（土地因子の前まで）
- ・ 1 学期同様、市野先生担当分とテスト用紙分けて出題（前回説明から変更）
- ・ 以下は復習問題ですが、そのとおり出題されるとは限らないので、ノート、教科書も使って復習をしておくように。

① 日本の気候の特徴は？

（1）気温

南北の緯度差⇒南は 亜熱帯 林から北は 亜寒帯 林まで植生分布

1 年間での気温差が大きい

夏は、太平洋からの 湿った暖かい 空気が流れ込む。

冬は、日本海側からの 寒気 が流れ込む。

（2）降水量

日本の平均年間降水量 1700 mm

太平洋沿岸では 2400 mm 以上 ← 梅雨や台風による

日本海沿岸 2400 mm 以上 ← 降雪による

- ② 積雪は植物にとって、成長期間を短くするなどのデメリットがあるが、メリットもある。
どのようなメリットがあるか？

保温効果

- ③ 日本海側の多雪地域に生息するユキツバキやエゾユズリハはどのような性質を持っているか？

低木でほふく型

④ スギを造林する上での積雪のメリットを答えなさい。

雪解け水により、水分条件を良くする

幼少期に雪に埋まることで冷害を回避する

⑤ スギを造林する上での積雪のデメリットとして、2 m 以上積雪すると雪圧により、材の価値が大きく減少させる原因となる現象を何というか？

根本曲がり

⑥ ヒノキは多雪地域の中では、あまり造林されていないがどのような病気にかかりやすいか？

漏脂病

⑦ ブナが多雪地帯に適応できる理由を答えなさい。

耐陰性が高い

⑧ 標高の違いにより植生の分布が変化することを何というか？

垂直分布

⑨ 緯度の違いにより植生の分布が変化することを何というか？

水平分布